

平成18年度生涯研修概要

日付	講師	タイトル	単位
平成18年度『公開講座 A』			
6/10(土)	川島紘一郎	国際標準の循環系薬理学を学習して 自己学習する能力を身につける	2
6/17(土)	川島紘一郎	1.抗不整脈薬 2.虚血性心疾患の治療薬 3.抗高血圧薬 4.利尿薬	2
6/24(土)	菅家甫子	1.各国の薬剤師育成のための薬学教育 2.アメリカの薬局薬剤師のあり方	2
平成18年度『公開講座 B』			
5/20(土)	岡本光美	ジェネリック医薬品を考える 味覚認識による先発医薬品と後発医薬品の品質評価	2
5/21(日)	菅野彊	保険薬局薬剤師の技術とこころ - POSとSOAPも含めて	2
	大波伸子	PBL医療面接	
6/25(日)	小西敏郎	クリティカルパスと電子カルテでミスのない病院へ	2
	篠原一彦	ヒューマンファクターからみた医療安全の課題	
7/9(日)	山内真義	薬剤師が知っておきたい肝臓病の正しい知識	2
9/9(土)	大村健二	正しい栄養管理に必要な基礎知識 - 侵襲および臓器障害による代謝変動 -	2
9/10(日)	茅根義和	緩和治療における薬剤の使い方: 基本的考え方と各種症状に対しての最近の話題	2
10/28(土)	加藤真子	下部消化管疾患の病態生理から診断・治療について	2
		- 過敏性腸症候群、潰瘍性大腸炎、クローン病、大腸がんなど最新の治療を含めて	
10/29(日)	石井勝己	薬剤師に知っておいて貰いたい核医学の知識	2
12/9(土)	岩田敏	小児市中感染症における耐性菌の動向と抗菌薬の選択	2
	佐藤淳子	至適抗菌化学療法を目指して - 小児・高齢者等small populationへの投与方法は?日本の投与量は少な過ぎ? -	
12/10(日)	小島俊行	産婦人科感染症をめぐる最近の話題	2
平成18年度『公開講座 C』			
7/2(日)	梅垣敬三	健康・栄養食品の最新情報	2
11/4(土)	菅野彊	薬局薬物動態学	2
	大波伸子	添付文書の中の薬物動態の読み方	
11/5(日)	鈴木利人	精神科薬物療法 - 基本からup to dateな話題	2
11/11(土)	山野裕	在宅医療での薬剤師の役割	2
11/12(日)	細山田真	高脂血症の基礎と臨床	2
11/25(土)	太田博明	子宮がんと卵巣がんの診療update	2
11/26(日)	鈴木高遠	視覚生理と眼科診療の基礎と背景	2
1/28(日)	池上幸江	食と健康学: 望ましい食生活とは	2
平成18年度『特別講演会』			
10/8(日)	垣添忠生	がん治療の最前線	2
	山口俊晴		
平成18年度『共催講座』			
10月7日		OTC薬とセルフケア研究会主催講演会	1
1月27日		現代GP 知って介護する～認知症ケアと口腔ケア～	2
3月24日		医療薬学国際カンファレンス	3
平成18年度『通信講座』			
18年6月1日 ～19年3月31日	第1講座	OTC、薬理学、医薬品情報、薬物動態、学校薬剤師、社会と薬学と法	修了者: 15 履修者: 6
	第2講座	薬剤学、高血圧症、老年医学、心疾患、糖尿病、上部消化管	
	第3講座	からだの仕組、臨床検査値、薬物相互作用、精神科、高脂血症、呼吸器	
	第4講座	東京医学、皮膚、外科、在宅、免疫、レセプターと薬の作用	
	第5講座	小児科、眼科、腎疾患、肝疾患、やさしい分子遺伝子、感染症	
	第6講座	精神疾患、産婦人科、呼吸器、整形外科、耳鼻咽喉、コミュニケーション	
平成18年度『大学院夜間講義』			
18年4月1日 ～19年3月31日	A	社会薬学特論	聴講生: 1 科目履修生: 9
	B	病院薬局学	
	C	臨床薬剤師のためのEBM(根拠に基づく医療)	
	D	臨床薬物動態学	
	E	病態検査学 - 臨床検査値の読み方 -	
	G	臨床医学総論	
	H	疾病と薬物治療 .	
	J	EBPC (Evidence based pharmaceutical care) - エビデンスに基づく薬物治療 -	
	K	臨床薬物評価学入門	
	M	臨床試験管理学	
	N	生命倫理学	
	O	生物統計学	
	R	感染症に関する最新知識2006	
	S	レギュラトリーサイエンス入門	
	T	がん化学療法に関する最新知識2006	
	U	在宅医療における薬局機能と薬剤師業務	
W	医薬品評価技術学		